

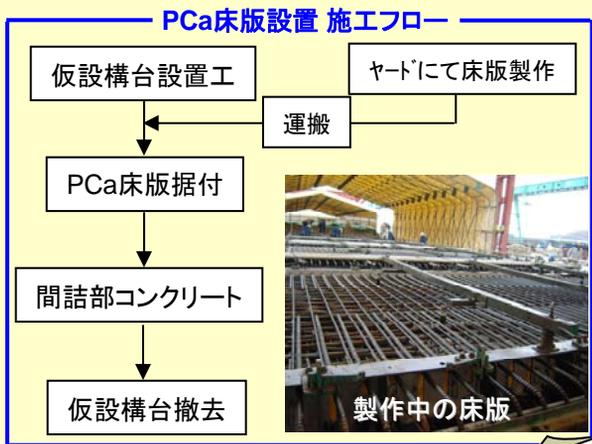


埋立部	栈橋部
接続部	連絡部
環境	その他
工種名: PCa床版設置工	

現在、連絡誘導路橋梁部(北側)では、PCa床版の設置を行っています。  
 PCa床版とは工場製作のプレストレスト・コンクリート床版です。  
 床版の役割は舗装をささえたり、舗装より伝達された航空機の荷重を主桁を通して下部構造に伝達することです。  
 現時点で603枚/608枚(北側)の設置が完了しています。

・標準版 規格・形状寸法

長さ	幅	厚さ	重量
6.5m	3.2m	43cm	21t



PCa床版は千葉県  
 の工場で作  
 製され羽田  
 まで海上輸  
 送されます。  
 海上輸送さ  
 れた床版は  
 栈橋工区内  
 の荷揚場で  
 揚げ、D滑  
 走路島内を  
 陸送します。  
 その後、連  
 絡誘導路 栈  
 橋部に仮置  
 きします。



据付は200tの  
 クローラーク  
 レーンで行い  
 ます。クレー  
 ンは仮設構  
 台上で作業を  
 行います。北  
 側連絡誘導路  
 では、高さ制  
 限にかかるた  
 め夜間作業と  
 なります。



クレーンに吊  
 られた状態で  
 、位置の微調  
 整を行います。  
 夜間作業です  
 が、設置済み  
 床版上の仮設  
 照明と、桁内  
 に設置された  
 仮設ライトが  
 点灯し、本が  
 読めるくらい  
 明るいです。



据付完了した  
 PCa床版です。  
 この後、床版  
 間の間詰部を  
 鉄筋、スタッ  
 ドジベル、現  
 場打設のコン  
 クリートで一  
 体化し、PCa  
 床版設置が完  
 了となります。